

「いのち彩る里 飯南町」

いーなん



いーなんちやう

飯南町広報

平成24年7月20日 No.91

神々の国の 匠達

出雲大社神楽殿の
大しめ縄を手掛ける
飯南町しめ縄クラブ

飯南町しめ縄クラブによる大しめ縄奉納
(出雲大社神楽殿)

inan public relations
magazine
7
月号

神々の国の匠達

出雲大社神楽殿の大しめ縄を手掛ける
飯南町しめ縄クラブ

古代より、神々の国出雲地方の象徴として信仰を集めてきた出雲大社。その出雲大社に祀られている大国主命は、飯南町にも大変かわりが深く、町のシンボリックな山である琴引山には「大国主命が琴を弾きながら国造りの構想をねった」とい言い伝えがあります。この神話のふるさと飯南町に、まさに神業と言うべき技術で出雲大社を支える人々がいます。



1 チェックを重ねながらの作業
2 細かい作業の連続
3 ワラを重ね合わせ太くしていく
4 体育館の幅いっぱい大きさ
5 大しめ縄も最初はこの太さ
6 かざり縄づくり
7 しめの子は1つ500kgもある
8 立派なつり木
9 代表の星野敏幸さん

【大しめ縄づくりのはじまり】

現在、縁結びにご利益のある神社として、全国から多くの人々が訪れる出雲大社。この出雲大社で人々が最も目を奪われるものといえば、神楽殿に懸かる日本一の大しめ縄ではないでしょうか。この大しめ縄の制作を行っているのが、「飯南町しめ縄クラブ」の皆さんです。

このしめ縄クラブでは、昭和56年に神楽殿が建立されて以来、これまで5度の大しめ縄奉納を行っています。元々、頓原（花栗）に出雲大社の分院があったことが縁でしめ縄づくりを行っていました。神楽殿ができた際に「大しめ縄の制作をお願いできないか」と依頼されたのが始まりということ。

今年「神話博しまね」が開催されることや、来年には「平成の大遷宮・本殿遷座祭」が行われるということで、今回6度目の奉納を行うことになりました。

【制作工程】

今回奉納する大しめ縄は長さ13.5m、重さ4.4トンもあり、これを制作するには気の遠くなるような地道な作業が必要です。

「きれいなしめ縄を作るには、

最初に手を抜くため。何段階もチェックをしながらの慎重な作業の連続です。」

こう語るのには、大しめ縄制作を始めた当初から携わり、現在では代表を務める星野敏幸さん（花栗）です。

今回の大しめ縄制作では、約20名の会員が3月から作業を開始しました。まず、設計図の書かれたブルーシートの上で、しめ縄の表面に巻くコモを編んでいきます。このコモの出来栄によって見た目の美しさが大きく変わるといふことで、コモ編みには特に気を使います。次に芯となる部分を作っていく、最後にコモを被せます。これを2本作り、最終的により合わせると本体の出来上がりです。さらに本体の下側に取り付ける「しめの子」や、つり木と本体に掛ける「かざり縄」なども作ります。

【資材集め】

しめ縄作りに使うワラ、特に表面に巻くコモの部分は美しさを追求するために、はで干しされたワラを使用しています。近年、はでが姿を消してきており、わざわざしめ縄用に、はで干しをお願いしています。

大しめ縄をつくる「つり木」に使用するヒノキは、真っ直ぐで美しいことはもちろん、細かく切って運ぶことができないため道路に近い場所です。必要があり、簡単には見つかりません。

「出雲大社以外にも全国の神社からしめ縄の依頼があり、資材集めには本当に苦労しています。」と、星野さんは語ります。

【完成して奉納】

奉納の前日となる7月8日に、大しめ縄づくりの最終段階の作業となる、重機を使って2本の縄をより合わせる作業を、みせん駐車場で行いました。2本の縄がより合わさり1つの大しめ縄となっていく姿は、まさに圧巻の一言です。これにつり木を取り付けると、長く続いた飯南町での作業は終了となります。この日の作業には、県知事や出雲大社関係者も駆けつけ、多くの見学者で賑わっていました。

そして翌7月9日、いよいよ奉納の日です。朝、飯南町を出発したしめ縄クラブの皆さんと大しめ縄は、一路出雲大社へと向かいます。

現地では、本体とつり木の締

【しめ縄へへの未来へ】

しめ縄づくりという素晴らしい伝統技術を継承していくため、しめ縄クラブでは町内外を問わず幅広く声をかけを行い、多くの人に技術を覚えてもらえるよう取り組んでいます。実際、今回から参加したという会員もいるということで、技術の継承は確実に進んでいます。さらに、全国からの視察・研修も積極的に受け入れて、技術提供も行っています。

「全国的にしめ縄づくりの技術が廃れていっている中、飯南町で受け継がれてきた技術をいつまでも継承していきたい。」このように力強く語る星野さんからは、伝統の技術を受け継いだ者としての誇りが感じられました。

神々の国の匠達

出雲大社神楽殿の
大しめ縄を手掛ける
飯南町しめ縄クラブ



1 全員でのコモ巻き
2 笑顔の絶えない作業場
3 太さを微調整します
4 後はより合わせを待つのみ
5 力を合わせてのより合わせ
6 寸分の狂いも許されない作業
7 つり木の取り付け
8 しめの子の取り付け
9 架け替えられた新しい大しめ縄

様々な癒しを体験 飯南町セラピー フェスタ

6/23
土

飯南町の取り組む森林セラピー事業の「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」受賞と、「森のホテルもりのす」のオープン1周年を記念して、各種セラピーを一度に体験できるイベントが、飯南町ふるさとの森で開催されました。

森林セラピーはもちろんのこと、馬とふれあう「ホースセラピー」や、アロマスプレーを作る「エアーリフレッシュャー作り」など、様々な体験メニューが用意され、来場者は癒しを求めてお目当てのブースに足を運んでいました。



馬とふれあうホースセラピー

ふるさとの夜を楽しむ いちりナイトウォークラリー

6/23
土

志々の冒険に出発！

初夏の夜を家族や友達とおしゃべりやゲームを楽しみながら歩く、志々公民館主催のイベント「いちりナイトウォークラリー」が、さつき会館周辺で開催されました。

参加者は3〜6人のグループに分かれて、9か所のチェックポイントが設けられた約4キロのコースを、思い思いのペースで歩いていました。

普段は静かなふるさとの夜ですが、この日は楽しそうな声があちらこちらから聞えていました。

飯南町のルーツを探る はじまりがはじまる講演会

6/17
日

相撲の元祖に思いを馳せて

飯南町に関する「はじまりの物語」を探る講演会が、赤名農村環境改善センターで開催されました。

飯南町が国産ワインはじまりの地であるという説に関する講演や、交通の要衝として栄えた赤名宿のはじまりに関する講演が行われたほか、野見宿禰赤名相撲甚句会による、相撲の元祖・野見宿禰にちなんだ相撲甚句が披露され、参加者はふるさとの悠久の歴史に思いを馳せていました。

飯南高校生が 県知事と対談

7/8
日

飯南高校の生徒3名と溝口善兵衛島根県知事との対談が、飯南町ふるさとの森で行われました。

報道部が町内外の人々に飯南町の魅力についてインタビューした「飯南町の魅力ビデオ」をご覧になった知事は、高校生の手で地域の良さを掘り起こそうという取り組みを大変評価しておられました。

生徒たちは直接知事と話し、その考え方に触れるという貴重な経験に、多くの刺激を受けた様子でした。



生徒の話に耳を傾ける溝口知事

最強スラッガーの座をかけて ホームランまつりという名の ホームラン競争

赤来地区で開催されているソフトボール大会の特別企画「ホームランまつり」という名のホームラン競争」が赤名山村広場で開催されました。

各地区の代表選手と前年度王者の計14名がホームラン数を競うこの大会は、豪快なホームランはもちろんのこと、入場や実況などにもこだわりの演出がされており、観戦した人々を楽しませていました。



連覇を達成した早稲選手(野萱・琴麓代表)

7/8
日

夏の始まりを告げる 半夏まつり

7/7
土

飯南町に夏の始まりを告げる、毎年恒例の「半夏まつり」が赤名連担地で開催され、この日を楽しみにしていた多くの人々で賑わいました。

特設ステージでは、地元団体によるバンド演奏や踊り、イソガシンジャーションが行われたほか、人気お笑い芸人の山本高広さんによるお笑いライブなども行われ、会場は熱気に包まれていました。

1000発の花火が夜空を彩る花火大会が始まると、人々は皆足を止め、美しい花火に見入りながら夏の訪れを感じている様子でした。

心をこめて飾りつけ 来島保育所・あかぎの里合同七夕会

7/6
金

七夕の時期に併せて、来島保育所児童があかぎの里を訪問し、入所者の方との交流を行いました。

まず児童たちによる七夕の飾りつけが行われた後、自己紹介や歌を披露するなどして楽しいひと時をすごしました。

別れ際には織姫と彦星のように、また来年も交流することを約束しながら、楽しい時間の名残を惜しんでいました。



楽しい七夕交流会



山本高広お笑いライブ



多くの露店が立ち並びました



子どもたちに大人気のイソガシンジャー

第

2 回飯南町 消防操法大会

7/1 日



火点は前方の標的！

第2回飯南町消防操法大会が赤名操法練習場で開催され、各分団がこの大会を目標に訓練を重ねてきた成果を披露しました。大会結果は次のとおりです。

- ポンプ車操法の部
 - 優勝 第2分団(赤名)
 - 準優勝 第7分団(野萱)
 - 第3位 第3分団(下赤名)
- 小型ポンプ操法の部
 - 優勝 第13分団(志津見・角井)
 - 準優勝 第12分団(獅子・才谷・八神)
 - 第3位 第3分団(下赤名)

第

10 回全国和牛 能力共進会



全共出場へ挑む妹尾さん

出場候補牛の調教指導会と飼育者激励会が開催されました。10月に長崎県で開催される「第10回全国和牛能力共進会」への出場を目指す候補牛の調教指導会が、6月14日と7月11日に赤名山村広

場で開催されました。

飯南町では2区・3区で各1頭、7区で4頭の合わせて6頭が候補牛となっており、この日はアドバイザーの方から調教方法などについての指導が行われました。

また、6月29日には候補牛飼育者の激励会が開催され、飼育者を代表してG y u・牛会会長の妹尾啓司さんから全共出場に向けての力強い決意表明がありました。島根県の代表牛については、7月29日に島根中央家畜市場で開催される、島根県代表牛最終選抜審査で決定されます。

半

夏子牛 共進会

7/3 火



25頭の子牛が出品されました



土江さんの愛牛やすはる号

特選賞

- 首席 土江勝美さん(角井)の愛牛「やすはる号」
- 次席 大塚寛之さん(真木)の愛牛「ゆきしげかつ号」
- 三席 森山 毅さん(花栗)の愛牛「もりはな2号」

毎年、半夏まつりの時期に合わせて開催されている「半夏子牛共進会」が、畜産センターで開催されました。今年は全25頭の自慢の愛牛が出品され、審査を受けました。上位入賞者は次のとおりです。

地

域おこし協力隊 新メンバー紹介



諸田 正宏
もろた まさひろ

「今回、地域おこし協力隊として兵庫県から頓原の宇山地区に参りました。元々アウトドアが好きだった事もあり、幼少から有効利用出来る植物を探り続け、野外道具店に通い詰め、大学時代は探検部に所属していました。自分の趣味が仕事として活かせる環境に來れるとは思いもしなかった事でしたが、現在、アウトドアを応用した地域活性化イベントを画策しています。」

国

民健康保険

平成24年度保険料率が決まりました

平成24年度の国民健康保険料率は、資産を所有する低所得者の方の負担軽減を図るため、これまでの計算方式を変更資産割を廃止し、所得割、均等割、平等割の3方式により算出することとしました。

また、これまで基金を活用し保険料の軽減を図ってきましたが、昨年度で基金も限界となり、さらに、年々増加する医療費に国保財政が大変厳しい状態となったことから、保険料率を15%程度引き上げざるを得なくなりました。

本年度の保険料率は下のとおりです。(1人当たり約472円/月の引き上げ)
皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

加入・脱退の届出をお忘れなく

就職・退職などにより職場の健康保険に加入、または健康保険から脱退された場合は、役場各窓口で速やかに手続きをお願いいたします。(保険証、印鑑などが必要です。)

	平成23年度			平成24年度		
	医療分	後期高齢者支援金分	介護納付分	医療分	後期高齢者支援金分	介護納付分
所得割	4.76%	1.95%	1.81%	7.15%	2.61%	2.60%
資産割	26.07%	10.65%	14.58%	—	—	—
被保険者均等割	17,400円	7,100円	8,800円	20,100円	7,400円	10,000円
世帯平等割	13,100円	5,300円	4,700円	14,400円	5,300円	5,200円

※所得割/被保険者全員の前年(平成23年中)の総所得を基に計算したもの ※均等割/被保険者1人ひとりに対して均等にかかるもの
※平等割/被保険者の世帯ごとにかかるもの

後

期高齢者医療保険

本年度から保険料率が変わりました

少子高齢化が進み、被保険者の方の割合が増加したこと、また、1人にかかる医療費が毎年増え続けていることなどにより、本年度から保険料率が引き上げられました。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

平成24年度後期高齢者 医療保険料率(島根県内均一)

均等割額	41,520円
所得割率	8.41%

※均等割
被保険者1人ひとりに対して均等にかかるもの。
所得が低い世帯の方は、所得水準に応じて、保険料の均等割額が軽減されます。
※所得割
被保険者の前年(平成23年中)の総所得金額-基礎控除額(33万円)×所得割率

被保険者証が新しくなります

新しい被保険証(クリーム色)をお送りしています。8月1日以降は、新しい被保険者証をお使いください。

国民健康保険・後期高齢者医療保険の保険料の算定・納付について

飯南町では4月から6月の間は、仮算定により保険料を賦課しています。7月からは、確定した年間保険料額から6月までに納付いただいた保険料額を差し引いた残りの額を、来年3月までの9カ月に分けて、納めていただきます。年金からの天引きにより保険料を納めていただいている方も同様です。

【お問い合わせ】

住民課(税務担当) 電話 76・2213
保健福祉課(保健担当) 電話 72・1770

飯

南町職員募集

平成24年度町職員採用試験を次のとおり行います。

免許資格

試験区分	採用予定人数	年 齢	受験資格
理学療法士	若干名	昭和58年4月2日以降に生まれた者	理学療法士の免許を有する者に限る (平成25年3月末までに行われる国家試験により当該免許取得見込みの者を含む)
看護師	若干名	昭和58年4月2日以降に生まれた者	看護師の免許を有する者に限る (平成25年3月末までに行われる国家試験により当該免許取得見込みの者を含む)

採用予定日 平成25年4月1日以降

試験日・会場

- 1次試験 9月16日(日) 島根県民会館
- 2次試験 10月下旬(予定) 役場赤名庁舎

受験手続については総務課総務担当へお問い合わせください。

【お問い合わせ】 総務課総務担当 電話 76・2211



●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770

あいさつ センター長 安田 勲

「生きがい村推進センター」が発足して2年3ヶ月が経過しました。昨年度の取り組みの中では、飯南病院開設50周年記念の「生きがい村シンポジウム」(第1部)と「生きがい村まつり」(第2部)を開催できたことがひとつの成果として挙げられるかと思えます。「生きがい村シンポジウム」では、京丹後市立久美浜病院長の赤木先生にご講演いただき、地域医療の在り方とその実践の様子をご紹介いただきました。意見交換会では、飯南町の医療を守り支援する会の田部会長にも加わっていただき住民を巻き込んだ地域医療の在り方を議論し、意見交換を行いました。このことを今後の「生きがい村推進センター」の活動に生かしていきたいと思えます。また、第2部の生きがい村まつりでは、

実行委員会の周知な準備の甲斐あって、多くの住民の皆様は病院・保健福祉センターに足を運んでいただき、楽しいまつりにすることができて住民の皆様は喜んでいただけたのではないかと思います。有難うございました。

今年度の「生きがい村まつり」は公民館との共同開催という形で開催することを検討中です。また、今年度の計画として、生きがい村推進センター職員合同研修会を開きたいと考えています。この研修会は、それぞれの部署での取り組みの発表や学会出席の報告会等を行うことを検討しているところです。

今年6月から、病院では電子カルテの本格稼働を開始しました。それに慣れるまでの間、受診者の皆様には若干待ち時間が長かつ

たり、多少の手違いがあったりしてご迷惑をお掛けしているかと思えます。大きなミスやトラブルなく乗り切りたいと職員一同で頑張っていきます。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、病院の経営状況ですが、過去3年間、経常収支で黒字決算を計上できました。そうした流れの中で電子カルテの導入もできたということでもあります。3年間で1億4千万の累積欠損金を減らすことができました。これは、石橋先生を始めとする若い先生方を中心として、職員一同で頑張ってきた成果であると思いでいるところです。

今後も「生きがい村推進センター」からの情報発信をしていきたいと思っています。よろしく願いいたします。

飯南病院から「熱中症に気を付けましょう」

梅雨も終わりに近づき、飯南町も暑い夏がやってきます。今月は、熱中症対策についてお知らせします。

深部体温は、環境温度が変化しても一定に保たれるようになっています。これは、体内での熱産生と体表面からの熱放散が体温調節中枢によって平衡を保っているからです。

暑いとき、熱放散は主に汗の蒸発によって行われていますが、湿度が高いと制限されてしまい、体内に熱がたまりやすくなります。高温環境下の運動は、大量の発汗が生じるため、水分を補給しないと脱水になってしまいます。脱水

になると、循環が悪くなるため、熱放散の効率が低下し、さらに熱が体内にたまりやすくなります。

暑いと汗をたくさんかきます。水分を補給しないと脱水状態となり、体温調節や運動能力が低下します。暑いときは、一人一人の状態に応じて、こまめに水分を補給しましょう。汗には塩分も含まれているので、0.2%程度の食塩水を補給します。市販のスポーツドリンク(多くは、塩分濃度0.1~0.2%)を利用するのもよいでしょう。補給する量は、汗をかいて失われた分を補給するのが望ましい形です。

暑いときには、軽装にして、素材も吸湿性や通気性のよいもの

を選びます。屋外で直射日光に当たると、帽子を着用し、暑さを防ぎましょう。

暑さへの耐性は個人差が大きいです。肥満傾向の人、体力の低い人、暑さに慣れていない人、熱中症を起こしたことがある人などは暑さに弱いので、運動を軽くするなどの配慮をしましょう。

また、体調が悪いと体温調節能力も低下し、熱中症を発症しやすくなってしまいます。疲労、発熱、下痢など体調不良のときは、より注意が必要です。



おはなし会

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

暑い日は センター図書室へ！

- 中山間地域研究センター
tel.0854・76・2025
- ホームページ
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

今年も夏がやってきました。長期予報によると今年は猛暑のようです。

そんな暑い日はセンター図書室でゆったりと過ごしてみたいかがでしょうか。

小さい子どもさん向けの本から専門書まで、蔵書約2万冊を取りそろえて皆様のお越しをお待ちしています。



スタッフの皆さん

図書室開室時間……午前9時～午後5時
※休館のお知らせ…8月26日(日)は町民体育大会のためお休みします

休日の催し

土曜・日曜日には地元ボランティアグループの方々と一緒に、おはなし会や折り紙、工作などを楽しんでもいただけます。(図書室カウンターまでお気軽にお問い合わせください。)



木の枝で虫や動物を作ろう

俳句・短歌

琴峯華俳句会

会員作品抄

- ・神戸川源流の碑や谷卯木
- ・卯の花や工事現場に咲きこぼれ
- ・園児等の笑顔が光る夏の川
- ・夕映へに雁のひと声夏の川
- ・生甲斐は耕す事に精を出す
- ・夫逝きて独り聞くなり時鳥
- ・夏の川亀が岩場に甲羅干し
- ・水減りて川底見ゆる夏の川

石田シヅカ
奥野 王青
垣内 良野
原 コウ
政本 進美
源 雨光
森 征子
垣内 峯雅

赤名短歌会

六月詠草

- ・四肢のちから弱まりたりし田蛙の植田のよどみに浮かびてをり
- ・一日のニュースそれぞれ胸の中に家族の揃う夕餉弾みぬ
- ・夏草のふとも匂へる観音堂かくれんぼの鬼どこにもゐない
- ・ジョギングの高校生が立ち止まり挨拶して過ぐ青き六月
- ・一泊同窓会送迎は任せてと往復の二時間親友と風薫る道
- ・梅雨近き風は湿りをふくみつつ朴の花白き咲へ誘う
- ・母の日の朝の狭庭に白と赤ぼたん咲きたり植えし義父思う
- ・「白夜が見たい」えっ「お父さん正気」と驚く娘等とのノルウェーの旅
- ・ガリバーになりて萌黄のじゅうたんに寝ころびて眺めん連休の国道
- ・遠き日に食みし糠漬けはレシピ無く祖母を思ひて露の皮むく
- ・うららかに近づきて鳴くうぐいすは迦陵頻伽かうつとり聞きぬ
- ・わが子犬「もも」この散歩もはや四日額の汗に夕日が光る
- ・「連休」と婦幕が上がれば田園は見事なる変身すべてさみどり

岩佐 恒子
三島 久恵
石田フクエ
本間 麗子
難波 幾子
澤田 勝登
貝森フミエ
源 光子
門所 詠子
星野 敦子
澤田久美子
鳥田 勝信
中村三四二

新産業創出支援事業補助金制度
小規模新商品開発支援事業補助金を追加しました

新たな産業創出から雇用の拡大を図るため、平成22年度より新産業創出支援事業補助金制度を実施しています。この事業は、雇用を条件とする新産業化を補助制度により支援するものですが、今年度より小規模事業（新商品開発の試作及び調査事業を対象とした「小規模新商品開発支援事業補助金」を追加しました。

事業の詳細については別表のとおりです。

ご活用を検討される方は、産業振興課新産業担当までお問い合わせください。

■お問い合わせ／
産業振興課 新産業振興担当
電話 72・0313

別表

事業名	補助対象者	補助対象事業	補助対象経費	補助金算出方法及び補助金限度額	備考
新産業雇用創出支援事業	①町内の法人格を有する中小企業者 ②町内のNPO法人 ③創業者 ④町商工会会員 ⑤その他町長が認めた者	①新製品、新商品の開発事業 ②新システムまたは新技術の開発事業 ※補助対象事業に要する経費が50万円以上のものである事業に限る。	補助対象経費は次のとおり ①原材料費 ②機械整備費 ③工具器具費 ④委託費 ⑤技術指導費 ⑥右記以外で町長が特に必要と認める経費	①補助金算出方法 補助対象経費総額（50万円） 補助対象者負担額 ②限度額 300万円	一補助対象者につき1件に限る。 補助事業完了後2年経過後に状況調査を実施する。
小規模新商品開発支援事業		①地域資源を活かした新商品開発の試作及び調査事業 ※補助対象事業に要する経費が15万円以上のものである事業に限る。	①補助金算出方法 補助対象経費総額15万円以上のものに對し全額 ②限度額 50万円		

自衛官を募集します

一般曹候補生（陸上・海上・航空自衛隊）

陸上・海上・航空自衛隊の曹となる自衛官を養成する制度

応募資格／18歳以上27歳未満の者

応募期間／8月1日（水）～9月7日（金）

採用試験／9月17日（月）

試験会場／松江・出雲・浜田の各島根県合同庁舎

航空学生（海上・航空自衛隊）

海上・航空自衛隊のパイロット等を養成する制度

応募資格／高卒（見込）21歳未満の者

応募期間／8月1日（水）～9月7日（金）

採用試験／9月22日（土）

試験会場／島根県出雲合同庁舎

自衛官候補生（陸上・海上・航空自衛隊）

採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3か月間の教育訓練を終了した後、2等陸・海・空士に任用されます。任用期間は、陸上自衛官は1年9カ月、海上・航空自衛官は2年9カ月を1任期として任用されますが、引き続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

応募資格／18歳以上27歳未満の者

●男性の場合

応募締切／一般 8月27日（月）

高校生 9月7日（金）

採用試験／筆記試験・適性検査・作文

一般 9月2日（日）～3日（月）

高校生 9月17日（月）

試験会場／松江・出雲・浜田の各島根県合同庁舎

身体検査及び口述試験／9月25日（火）～9月27日（木）の間の指定する1日

●女性の場合

応募期間／8月1日（水）～9月7日（金）

採用試験／9月24日（月）

試験会場／陸上自衛隊出雲駐屯地※但し、試験期日、場所等について、追加・変更される場合があります。

防衛大学校学生

将来、各自衛隊の幹部自衛官となる者（パイロット要員含む）を4年間の修業期間において養成する制度

●総合選抜

応募資格／高卒（見込）21歳未満の者

応募期間／9月3日（月）～9月5日（水）

採用試験／9月29日（土）

試験会場／防衛大学校

●一般（前期）

応募資格／高卒（見込）21歳未満の者

応募期間／9月3日（月）～10月1日（月）

採用試験／11月10日（土）～11日（日）

試験会場／松江地方合同庁舎・島根県浜田合同庁舎

看護学生（陸上自衛隊）

陸上自衛隊において看護業務に携わる自衛官を養成する制度

応募資格／高卒（見込）24歳未満の者

応募期間／9月3日（月）～10月1日（月）

試験会場／松江地方合同庁舎・島根県浜田合同庁舎

看護学生（陸上自衛隊）

陸上自衛隊において看護業務に携わる自衛官を養成する制度

応募資格／高卒（見込）24歳未満の者

応募期間／9月3日（月）～10月1日（月）

下水道料金を改定します

下水道（公共下水道、合併浄化槽、農業集落排水事業会計）では、設備、機械等の老朽化が進み、維持費用が増大してきており、収支バランスが大きく崩れています。

この状況を改善するために、平成24年10月使用分から使用料金が改定され、つぎのとおり変更となります。

【変更前】（2ヶ月分）

区分	①現行（～平成24年9月使用分）					
	使用人数					
	1人	2人	3人	4人	5人	6人
一般家庭	5,250円	6,300円	7,350円	8,400円	9,450円	10,500円
1種家庭	7,350円	8,400円	9,450円	10,500円	11,550円	12,600円
2種家庭	9,450円	10,500円	11,550円	12,600円	13,650円	14,700円
3種家庭	11,550円	12,600円	13,650円	14,700円	15,750円	16,800円

【変更後】（2ヶ月分）

区分	②移行期間中（平成24年10月使用分～平成25年9月使用分）					
	使用人数					
	1人	2人	3人	4人	5人	6人
一般家庭	6,300円	7,350円	8,400円	9,450円	10,500円	11,550円
1種家庭	8,400円	9,450円	10,500円	11,550円	12,600円	13,650円
2種家庭	10,500円	11,550円	12,600円	13,650円	14,700円	15,750円
3種家庭	12,600円	13,650円	14,700円	15,750円	16,800円	17,850円

区分	③改定後（平成25年10月使用分～）					
	使用人数					
	1人	2人	3人	4人	5人	6人
一般家庭	7,350円	8,400円	9,450円	10,500円	11,550円	12,600円
1種家庭	9,450円	10,500円	11,550円	12,600円	13,650円	14,700円
2種家庭	11,550円	12,600円	13,650円	14,700円	15,750円	16,800円
3種家庭	13,650円	14,700円	15,750円	16,800円	17,850円	18,900円

＊下水道（公共下水道、合併浄化槽、農業集落排水）使用料金の変更に伴い、平成24年10月納付分は、

①現行の使用料1ヶ月分と

②移行期間中の使用料1ヶ月分を納付いただくこととなります。

＊12月納付分からは、②移行期間中の料金2ヶ月分を納付いただくこととなります。

■お問い合わせ／
役場建設課 上下水道担当
電話 72・1900

すこやかに 6月届出分

新生児 届出人 地区
滝本 結菜ちゃん 学（上来島）

やすらかに 6月届出分

お名前 親族 地区
神田 修常様 清（琴引の里）
後長 喜久江様 良司（角井）
藤原 保夫様 洋司（都加賀）
岸 浩良様 初吉（佐見）
景山 吉雄様 康子（都加賀）
田中 フミコ様 潔（寺沢）
井上 初廣様 修二（上赤色）
大年 宏幸様 芳一（上赤色）



今月の表紙

今回の大しめ縄奉納を4月から完成まで取材させていただきました。最終段階の作業は多くのの人に見守られながらの作業となりましたが、そこに至るまでは本当に地道な作業の連続です。皆さんの汗と笑顔の詰まった大しめ縄は本当に輝いて見えました。

まちのスケジュール

2012年 平成24年 8月分

♥教育 + 健康・保健 ✖文化・体育 ◆その他



日	月	火	水	木	金	土
7/ 29	7/ 30	7/ 31	1	2	3	4
			✖ わらべの学校 (志公) + 子育て支援センター 「ほっと。Café」 (来島保健センター)	✖ 合同キャンプ (赤公・来公・ふるさとの森 ～3日)	♥ 全日本吹奏楽 コンクール島根県大会 (出雲市)	
5	6	7	8	9	10	11
◆ 島根県消防操法大会 (奥出雲町) ♥ 頼原小PTA奉仕作業 ♥ 頼原中PTA奉仕作業	♥ 赤来中サマースクール (中山間地域研究センター ～8日)	+ 育児サロン スマイルりんご (来島基幹集落センター) ♥ オープンキャンパス (飯南高)	✖ わらべの学校 (志公)	◆ 行政相談 (来島基幹集落センター)	♥ 子ども関係者研修会 (みせん)	
12	13	14	15	16	17	18
♥ 頼原中 サマーコンサート (みせん)			◆ 飯南町成人式 (みせん) ✖ 盆踊り大会 (赤公・谷公)	✖ ふれあい グラウンドゴルフ (志公・志々山村広場)		
19	20	21	22	23	24	25
♥ 頼原中ビール瓶回収 ♥ 赤名小PTA奉仕活動	◆ 自治区長連絡会 (来島基幹集落センター)	+ 育児サロン スマイルりんご (来島基幹集落センター) ♥ 赤来中1年生 三瓶研修(～22日) ♥ 赤来中2年生 職場体験学習(～23日)	✖ わらべの学校 (志公)	♥ 志々小宿泊研修 (～24日)	◆ 特設人権相談所 (さつき会館・谷高齢者 コミュニティセンター)	♥ 来島小PTA 清掃作業
26	27	28	29	30	31	9/ 1
✖ 町民体育大会 (赤名・谷・来島・頼原) ♥ 志々小PTA 親子奉仕活動			♥ 2学期始業式 (頼原中・赤来中・赤名小) ✖ わらべの学校 (志公)	♥ 飯南高校鰯雲祭 (～9月1日) ♥ 2学期始業式 (来島小・頼原小・志々小)		

し尿汲取り日

頼原地域 電話72・1401
赤来地域 電話76・2441

汲取り地区	汲取り日
頼 原 志 々	7日(火)9日(木)
赤 名	2日(木) 4日(土) 20日(月)22日(水)
来 島	10日(金)15日(水)

資源物

収集地域	収集日
頼 原	15日(水)
赤 来	22日(水)

金属類・粗大物

ガラス類

収集地区	収集日	収集日
頼 原 連 担 地	27日(月)	15日(水)
八 神 連 担 地	29日(水)	17日(金)
頼原・八神連担地以外	28日(火)	16日(木)
赤 名 連 担 地	20日(月)	6日(月)
来 島 連 担 地	22日(水)	8日(水)
赤名・来島連担地以外	21日(火)	7日(火)

※決められた日時をお守りください。 いいしクリーンセンター TEL72-9217

●町の人口5,501人（前月比－5人） ●男性2,588人 ●女性2,913人 ●世帯数2,144戸 H24.7.1 現在

広報 いなん 7月号

まち
小さな田舎からの「生命地域」宣言
いのち彩る里 飯南町